

第 54 回 緑化推進運営協議会

議 案 書

と き 令和（2020）年 2 月 28 日（金）

ところ おおさか A T C グリーンエコプラザ内
セミナールーム（ITM 棟 11 階）



公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会

目 次

1. 報告案件

- ①平成 31(2019)年度事業概要について P 2
- ②平成 31(2019)年度「緑の募金」収支決算見込みについて P 5
- ③交付金要領改訂(案)について P 6

2. 第 1 号議案

- 令和 2(2020)年度「緑の募金」事業計画案について P 8

3. 第 2 号議案

- 令和 2(2020)年度「緑の募金」収支予算案について P 1 2

平成 31 (2019) 年度「緑の募金」事業概要

【特記事項】森林 ESD の推進

- ・勉強会の実施：大阪府森林組合南河内支店、河内長野市立林業総合センター木根館、bioa が参画 (4/19、5/24、6/20、8/8、9/12)
- ・「教員免許状更新研修」の企画立案：大阪教育大学、大阪府森林組合南河内支店、河内長野市立林業総合センター木根館が参画 (7/25、9/6、10/8、10/25、11/15、2/14)
- ・大阪府内小学校教員を対象としたアンケート調査 (7 月~9 月)
- ・大阪の森林 ESD について考える会の開催 (主催)：(7/2)
- ・教職員向け森林 ESD 研修会の開催 (共催)：河内長野市立林業総合センター木根館主催 (河内長野 8/2)、bioa 主催 (茨木市 8/8)
- ・「森林のギャラリー」パネル展の開催 (共催)：近畿中国森林管理局主催 (1/15-2/21)
- ・森と自然を活用した保育・幼児教育を考えるシンポジウムの開催 (主催)：(2/15)
- ・「森林環境教育・森林 ESD」「緑の少年団」推進全国セミナー in 大阪の開催 (共催)：国土緑化推進機構主催 (2/16)
- ・緑のボランティア助成セミナー2020 in 大阪の開催 (共催)：国土緑化推進機構主催 (2/16)
- ・学校教育のための ESD 研修開催 (共催)：(2/24)



森と自然を活用した保育・幼児教育
を考えるシンポジウム (2/15)

【特記事項】平和の緑づくり事業 開始

- ・花たちばな認定こども園 (2/5)
- ・ちとせ学院めぐみの森 (2/27)



平和の緑づくり (2/5)

募金キャンペーン (街頭募金実施、府庁舎・ATC 募金箱設置、 緑化バッチ作成 他)

- ・R1 秋キャンペーン (9/1-10/31)
- ・R2 春キャンペーン (3/1-5/31)



みどりづくりの輪活動支援事業 (使途指定事業)

- ・堺 7-3 区 共生の森 (3/7、中止)
- ・生駒山系花屏風 各活動への支援及びハイキング (11/19)

みどりづくりの輪活動支援事業（公募事業）

- ・みどりづくりの輪活動支援事業等審査会の開催：(10/9)
- ・申請件数 6 件、採択 3 件

「学校に森林と木の香りを」整備事業

- ・申請件数 3 件、採択 3 件

緑の少年団連盟への支援

- ・大阪府内の「緑の少年団」(4 団) への支援
- ・交流集会の開催：(8/24-25)

緑化活動交付金

- ・2 月 21 日現在 428 件 3,135,744 円
- ・交付金を使用した各団体による緑化活動



寝屋川市立南小学校による緑化活動

大阪府立中之島図書館連携イベント

- ・企画展示：「生物多様性の恵みを知ろう」(4/16-5/11)
- ・ワークショップの開催：「メルヘンリエこさんとお絵描きをしよう！ 美しい生き物をみんなで描こう～世界の生物多様性～」(5/4)
- ・講演会の開催：「コウノトリ野生復帰の進展と生物多様性」講師 江崎保男氏 (5/11)
- ・企画展示：「木をつかい森林を活かそう」(5/14-5/31)



メルヘンリエこ氏 ワークショップ
(5/4)



江崎保男氏 講演会
(5/11)

大阪府立中央図書館連携イベント

- ・企画展示：「木をつかい森林を活かそう」(4/23-5/12)
- ・表彰式の開催：令和元年度国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール入賞者表彰式：(5/12)
- ・企画展示：「生物多様性の恵みを知ろう」(5/14-5/26)
- ・セミナーの開催：「暮らしの中の木づかい」(5/19) 不開催
- ・ワークショップの開催：木を使ったクラフト教室 (5/19)

クラフト出店・募金活動

- ・大阪府立中之島図書館：募金活動(5/3-4)
- ・一般社団法人 大阪損害保険代理業協会：募金活動（5/23）
- ・一般社団法人 大阪府木材連合会：募金活動
(6/12、12/6、1/7)
- ・いずみの国の自然館クラブ オオムラサキ祭り：
募金活動（7/7）
- ・2019年（第41回）生活クラブ生協フェスタ：
募金活動（9/15）
- ・平林まつり：クラフト出店・募金活動（10/20）
- ・森林の市：クラフト出店・募金活動（10/27）
- ・大阪府農業委員会退会：募金活動（10/29）
- ・大阪自然史フェスティバル：クラフト出店・
募金活動（11/16-17）



2019年（第41回）生活クラブ生協
フェスタ募金活動（9/15）

令和2年用国土緑化運動・育樹ポスター原画コンクール

- ・ポスター原画コンクール審査会の開催：(10/10)
- ・国土緑化推進機構中央審査会にて下記の2名が入選
「中学校の部 特選 文部科学大臣賞」 東大阪市立英田中学校3年 佃 和香さん
「中学校の部 準特選 林野庁長官賞」 大阪市立上町中学校1年 川口 愛夏さん
- ・大阪みどりのトラスト協会賞 12名



川口 愛夏
何年先もずっと



佃 和香
恋人

緑化推進運営協議会

- ・第53回緑化推進運営協議会：(5/23)
- ・第54回緑化推進運営協議会：(2/28)

令和元年(平成31年)度「緑の募金」収支決算見込み

単位:円

科目	平成30年度 決算額	令和元年度 (平成31年度) 予算額	令和元年度 決算見込み	備考
I 収入の部				
1. 緑の募金収入	20,535,489	20,000,000	20,614,000	
2. 助成金等収入	650,000	600,000	500,000	(公社)国土緑化推進機構交付金
3. 運用財産利息収入	30	0	16	
4. 雑収入	18,058	50,000	12,600	図書館イベント参加費
当期収入合計(A)	21,203,577	20,650,000	21,126,616	
前期繰越収入差額(B)	△ 1,993,853		△ 4,015,751	
収入合計(C) = (A) + (B)	19,209,724	20,650,000	17,110,865	
II 支出の部				
1. 緑の募金推進事業				
募金資材整備費	3,028,146	3,000,000	3,044,225	
募金活動費	567,582	450,000	850,033	
小計	3,595,728	3,450,000	3,894,258	
2. 緑化推進・森林の整備事業費				
堺第7-3区「共生の森づくり」推進費	339,184	400,000	350,000	
生駒花屏風支援事業費	1,117,095	1,250,000	1,382,518	
みどりづくりの輪活動支援事業	292,180	450,000	463,040	
「学校に森林と木の香りを」整備事業	751,800	1,000,000	593,320	
緑の少年団連盟育成事業費	750,000	750,000	550,000	
小計	3,250,259	3,850,000	3,338,878	
3. 緑化活動・普及啓発費				
緑化活動交付金	4,427,178	4,600,000	4,670,665	
ポスターコンクールの実施	271,050	300,000	268,900	
広域的な森林整備・緑化の推進	1,077,560	1,100,000	1,149,852	
普及啓発費	1,089,522	700,000	486,314	平和の緑づくり・図書館連携・クラフト出展
広報活動費	93,366	150,000	138,600	
小計	6,958,676	6,850,000	6,714,331	
4. 推進事務費	9,420,812	6,500,000	6,626,027	
当期支出合計(D)	23,225,475	20,650,000	20,573,494	
当期収支差額(A) - (D)	△ 2,021,898	0	553,122	
次期繰り越し収支差額(C) - (D)	△ 4,015,751	0	△ 3,462,629	

「緑の募金」による緑化推進事業等交付金交付要領（案）

（要領の目的）

第1条 この要領は「緑の募金」による寄附金を用いて実施する緑化の推進及び森林整備（以下「緑化推進事業等」という。）に対する交付金（以下「緑化推進事業等交付金」という。）について必要な事項を定めることを目的とする。

（緑化推進事業等交付金の対象）

第2条 緑化推進事業等交付金は募金団体が実施する緑化推進事業等に対して交付するものとする。また、募金団体が募金総括協力団体等と協同して緑化推進事業等を実施する場合も同様とする。ただし、個人と法人経費からの募金、交付金の算定基準となる募金総額が 1000 円以下の場合（市町村教育委員会が取りまとめを行っている学校募金を除く）については対象とならない。

（緑化推進事業等）

第3条 緑化推進事業等は、学校、公園、道路その他の公共的施設、地域における緑化の推進及び森林整備の推進に資するものならびにこれらに付随する事業とする。但し、飲食費、交通費、駐車場代での使用は不可とする。

A 植樹・造園・花壇整備等の事業

（例）樹木・草花・球根・種子等の購入及び植栽

B 森林の整備、植栽樹木等の保育・維持管理のための事業

（例）鎌等作業用具の購入、肥料等資材の購入

C ビオトープの整備、貴重種の保護・増殖等の事業

（例）トンボ池の造成、植生調査の実施等

D 緑化及び森林の整備の普及啓発を図るための事業

（例）苗木等の配布、講演会の開催、研修会の開催、自然素材を用いたクラフト製作のための資材費、啓発用看板の設置等

E 緑化及び森林の整備関係図書等の整備事業

（例）樹木園芸図鑑等の購入

2 前項のほか「緑の募金事業」としてふさわしいと認められるものとする。

3 事業期間は、原則として交付の決定を受けた日の属する年度末までとする。

（緑化推進事業等交付金の交付額）

第4条 緑化推進事業等交付金は、募金団体からの募金総額の4割から、その下二桁を切り捨てた金額を上限とする。

（緑化推進事業等交付金の交付手続）

第5条 公益財団法人大阪みどりのトラスト協会（以下「協会」という。）は募金団体及び募金総括協力団体に対して、「緑の募金」による緑化推進事業等交付金予定金額を通知するものとする。

2 募金団体は前項の通知に基づき、緑化推進事業等交付金交付申請書（様式第1号、以

下「申請書」という。)を指定した期日までに協会に提出するものとする。ただし、大阪市以外の市町村立学校、ボーイスカウト各団、ガールスカウト各団については、募金総括協力団体である各市町村教育委員会、日本ボーイスカウト大阪連盟、一般社団法人ガールスカウト大阪府連盟を経由して、協会に提出するものとする。

- 3 協会は前項の申請書の提出があったときは、速やかにその内容を検討し、適当と認める事業を決定するものとする。
- 4 協会は前項の決定に基づき、緑化推進事業等交付金を交付するものとする。
- 5 第5条第2項の指定した期日までに交付申請のないものは交付金の受領を辞退したものであるものとする。

(実績報告書)

第6条 緑化推進事業等交付金の交付を受けた募金団体は、申請書記載の事業計画に基づいて事業を実施し、次年度の4月30日までに緑化推進事業等交付金実績報告書(様式第2号、以下「報告書」という。)を協会に提出するものとする。

- 2 前条第2項ただし書きの規定は、前項の規定による報告書の提出について準用する。

(緑化推進事業等交付金の返還)

第7条 交付金の交付を受けた募金団体が、前条第1項に規定する事業を中止し、又は廃止する場合は、速やかに緑化推進事業等交付金返還届(様式第3号、以下「返還届」という。)を協会に提出し、協会の指示に従い、緑化推進事業等交付金を返還するものとする。

- 2 第5条第2項ただし書きの規定は、前項の規定による返還届の提出について準用する。

(実績調査等)

第8条 協会は、緑化推進事業等の実施状況等について、必要に応じ指導し調査できるものとする。

附 則

この要領は平成8年11月15日から施行する。

附 則

この要領は平成11年2月9日から施行する。

附 則

この要領は平成14年10月15日から施行する。

附 則

この要領は平成16年9月15日から施行する。

附 則

この要領は平成20年6月20日から施行する。

附 則

この要領は平成24年4月25日から施行する。

附 則

この要領は平成30年7月26日から施行する。

令和 2(2020) 年度「緑の募金」事業計画(案)

2020 年緑の募金スローガン「緑の募金で進めよう SDG s」、キャッチコピー「森林を守る、森林を活かす」等を踏まえ、「緑の募金」を活用し、以下に挙げる事業に取り組む。

- ① 生物多様性の保全を目的とした森林・里山の整備や身近な緑化活動の推進
- ② 間伐材など国産木材の利活用促進
- ③ 森林を活用した教育（森林 ESD 等）の普及

また、これら「緑の募金」事業の趣旨を府民に広く周知し、募金協力者の拡大に取り組み、募金活動の活発化と募金額の増進を図る。前年度に引き続き森林 ESD の普及にも注力をする。そのため項目を整理したうえで、次の事業を行う。

1. 緑の募金運動推進事業(予算 3,993 千円)

(1) 普及啓発資材の整備(予算 2,975 千円)

緑の募金運動および普及啓発の円滑な推進を図るため、2020 年秋用および 2021 年春用の募金資材を整備し、活用する。

募金資材の種類	概 要	備 考
緑の羽根	緑の募金運動のシンボルである緑の羽根を準備し、募金者に配布する	国土緑化推進機構より購入
緑化バッジ	大阪府立港南造形高等学校の協力を得て、植物の葉や花をモチーフとした緑化バッジを、春と秋のキャンペーンに合わせて作成し、募金者に配布する	当協会オリジナル
P R チ ラ シ	以下の目的に応じたチラシを作成し配布する ○緑の募金の普及啓発 ○物品寄附の周知 ○遺贈による寄付の周知	当協会オリジナル
ポスター	募金実施団体の希望により配布するとともに、公共施設や道の駅などに依頼し、掲出する	国土緑化推進機構より購入
募金箱	募金形態にあわせて使用できるよう、紙製、間伐材製、街頭募金向けストラップ付の 3 種類を整備する。	国土緑化推進機構より購入

(2) 募金活動の推進(予算 818 千円)

① 募金の呼びかけ

2020 年度の募金目標額を 21,200 千円とし、以下の団体へ協力依頼し、街頭募金、学校募金、家庭募金、職場募金、企業募金等の募金を呼びかける。

< 募金運動協力団体 >

	協力団体
街頭募金	日本ボーイスカウト大阪連盟、(一社)ガールスカウト大阪府連盟、緑の少年団（大阪府内 6 団）
学校募金	各市町村教育委員会、大阪私立中学校高等学校連合会 他

家庭募金	大阪府内 43 市町村
職場募金 企業募金等	大阪府、大阪府警察本部、近畿中国森林管理局、大阪商工会議所、大阪府木材連合会、大阪湾広域臨海環境整備センター、大阪商工信用金庫、大阪府生活協同組合連合会、大阪いずみ市民生活協同組合、ダイドードリンコ(株) 他

- ・企業の社会貢献活動（CSR）への考え方が成熟している中、企業からの使途指定寄付への要望にも応えていく。
- ・WEB から募金ができる「かざして募金」や家庭に眠る物品の寄付(お宝エイド)物品寄付や遺贈による寄付、キャッシュレス寄付など、募金方法の多様化に向けた仕組みづくりに取り組み、ホームページやイベント等で周知し、普及啓発を図る。

② 募金キャンペーンの実施

募金キャンペーン期間を設け、各団体による街頭募金を集中的に実施するとともに、府内各地で行われる各市町村や各種団体等の緑化関連イベントなどで緑の募金活動を強化し、周知を図る。

- ＜キャンペーン期間＞
- ・春季 2020 年 3 月 1 日～5 月 31 日
 - ・秋季 2020 年 9 月 1 日～10 月 31 日

(3) 募金協力者の拡大(予算 200 千円)

現在、募金総額の約 8%（全国平均は約 50%）にとどまっている家庭募金の拡大を図るため、家庭募金を積極的に行っている他府県の取組みを研究し、市町村への協力依頼等を進める。また、職場募金や募金箱の設置を行っていない公的機関への募金箱設置を進めるための協力依頼を計画的に展開する。

2. 緑化推進・森林の整備事業(予算 8,796 千円)

(1) 緑化事業等交付金(予算 4,663 千円)

募金活動に協力した団体や学校、企業による地域や学校の緑化を推進するため、集められた募金額の 40%を上限に、該当団体の申請に基づき緑化事業等交付金を交付する。

(2) 堺第7-3区「共生の森づくり」の推進（予算 351 千円）

地球温暖化防止にかかる運動の一環として、堺第 7-3 区における市民・NPO 等の府民参加で実施されている「共生の森づくり」活動へ助成する。

(3) 生駒花屏風支援事業（予算 1,302 千円）

生駒山系を屏風に見立てて彩豊かな“花屏風”を作る「生駒花屏風支援事業」への助成を行う。同事業を推進する生駒山系森づくりサポート協議会の活動や主催行事に参加し、緑の募金の PR を行う。

(4) 平和の緑づくり事業(予算 433 千円)

大阪府内の平和堂店舗の有料レジ袋の収益金の一部からなる寄付を活用し、学校や幼稚園、保育園などで身近な緑づくり（植樹と「緑の教室」の開催）を推進する。

(5) 緑の少年団活動支援事業(予算 850 千円)

子どもたちが緑や自然に触れ、森林や緑化に関する意識が高められるよう、大阪府緑の少年団連盟に対して活動助成を行う。

(6) その他(予算 1,197 千円)

① 中央交付金の交付

国土緑化推進機構に対して、中央交付金（広域的な森林整備や緑化の推進に活用される）として緑の募金の 3%相当額に 500 千円を加えた額を交付する。

② 緑化推進運営協議会の運営

緑の募金の適切な運用を図るため、有識者からなる緑化推進運営協議会を年 2 回以上開催する。

③ 募金・緑化功労者の表彰

国土緑化推進機構に対して、募金・緑化功労者の推薦を行うとともに、表彰を行う。

3. 森林環境教育・森林 ESD の推進(予算 1,922 千円)

(1) 教員免許状更新講習の企画・運営(予算 300 千円)

大阪教育大学、大阪府森林組合と連携し、教員免許状の更新時に受講する講習の一科目として「森林 ESD」に関する講習を企画し、令和 2（2020）年度の夏に実施する（募集人数は 22 名を予定）。講習内容の精査・改善を図りながら、翌年度以降も実施する。

(2) 研究会等への参加、イベントの開催(予算 179 千円)

国土緑化推進機構や大阪府内の専門家や関係団体とともに、森林 ESD の推進に向けた研究会・勉強会に参画する。また、研究会・勉強会に参加するメンバーと連携し、森林 ESD の普及啓発を目的としたシンポジウムやセミナーを開催する。

(3) 普及啓発ツールの開発(予算 200 千円)

幼児から小学校低学年を対象とした森林や生物多様性の重要性を伝える普及啓発ツールを開発する。

(4) みどりづくりの輪活動支援事業(予算 626 千円)

子どもたちによる生物多様性につながる自然環境保全活動、森林整備活動、校庭・園庭等の緑化やビオトープの整備等に助成する。

(5) 「学校に森林と木の香りを」整備事業(予算 617 千円)

子どもたちが国産木材の利用や緑の効用について理解を深めるため、教育施設の木質化や森林に関する学習の実施に対して助成する。

4. 普及啓発事業(予算 1,469 千円)

これまでの紙媒体を主体とした情報発信からの転換を図り、ネット環境の有効活用を進める。具体的には、メールマガジン、ホームページ、SNS 等多様な媒体による重層的な情報発信を行う。クラフト出店等による普及啓発イベントへの参加、ポスターコンクールの実施については、前年度の成果・効果を検証したうえで、効率化や改善を図りつつ実施する。

(1) 会報誌の発行・メールマガジンの発行(予算 327 千円)

現在、大阪みどりのトラスト協会より年 4 回発行している会報誌について、今年度は年 3 回の発行とする。年間の日常的な情報提供やイベントへの参加呼びかけ等は、メールマガジンの定期的発行に切り替える。ネット環境が不十分な発信先に対しては、FAX、郵送等を併用して対応する。

(2) ホームページ、SNS の運営(予算 765 千円)

緑の募金の事業内容がわかりやすくタイムリーに伝わるよう、ホームページの全面リニューアルを実施し、掲載内容の充実、職員による操作性の向上、モバイルへの対応、会員専用ページの開設等を図る。引き続き Facebook 及び令和元（2019）年度から実施した Instagram を活用し、活動報告等日常的な協会の動きをタイムリーに発信する。

(3) 普及啓発イベントへの参加(予算 78 千円)

緑の募金を活用して進める「生物多様性の保全」、「木材の利活用促進」、「森林 ESD の推進」等について理解を深めるため、府民を対象とした関連イベントへブースを出店し、自然素材を活用したクラフト体験の機会を提供するとともに、緑の募金への協力を呼びかける。

(4) ポスターコンクールの実施(予算 299 千円)

国土緑化運動を推進するためのポスター原画コンクールに参加し、優秀作品を選出し表彰する。

5. 推進事業体制の整備(予算 6,300 千円)

緑の募金事業推進に伴う事務所経費および人件費など、必要な事務的経費を支出する。

－以上－

令和2年度「緑の募金」収支予算(案)

単位:千円

科目	令和元年度(平成31年度)予算額 ①	令和元年度(平成31年度)決算見込み額	令和2年度予算額 ②	前年度予算対比 ②－①	備考
I 収入の部					
1. 緑の募金収入	20,000	20,614	21,200	1,200	
2. 助成金等収入	600	500	500	△ 100	(公社)国土緑化推進機構交付金
3. 運用財産利息収入	0	0	1	1	
4. 雑収入	50	13	0	△ 50	
当期収入合計(A)	20,650	21,127	21,701	1,051	
前期繰越収入差額(B)		△ 4,016			
収入合計(C) = (A) + (B)	20,650	17,111	21,701	1,051	
II 支出の部					
1. 緑の募金推進事業					
募金資材整備費	3,000	3,044	2,975	△ 25	
募金活動費	450	850	818	368	
募金協力者の拡大	0	0	200	200	
小計	3,450	3,894	3,993	543	
2. 緑化推進・森林の整備事業費					
緑化活動交付金	4,600	4,671	4,663	63	
堺第7－3区「共生の森づくり」推進費	400	350	351	△ 49	
生駒花屏風支援事業費	1,250	1,383	1,302	52	
平和のみどりづくり事業費	0	290	433	433	
緑の少年団連盟育成事業費	750	550	850	100	
中央交付金の交付	1,100	1,150	1,137	37	
緑化推進運営協議会の運営	0	0	40	40	
募金・緑化功労者の表彰	0		20	20	
小計	8,100	8,394	8,796	696	
3. 森林環境教育・森林ESD推進費				0	
教員免許状更新交流の企画・運営	0	0	300	300	
研究会等への参加、イベントの開催	0	0	179	179	
普及啓発ツールの開発	0	0	200	200	
みどりづくりの輪活動支援事業	450	463	626	176	
「学校に森林と木の香りを」整備事業	1,000	593	617	△ 383	
小計	1,450	1,056	1,922	472	
4. 普及啓発事業					
会報誌の発行・メールマガジンの発行	150	139	327	177	
ホームページ、SNSの運営	0	0	765	765	
普及啓発イベントへの参加	700	197	78	△ 622	
ポスターコンクールの実施	300	268	299	△ 1	
小計	1,150	604	1,469	319	
5. 推進事務費	6,500	6,626	6,300	△ 200	
当期支出合計(D)	20,650	20,574	22,480	1,830	
当期収支差額(A)－(D)	0	553	△ 779	△ 779	
次期繰り越し収支差額(C)－(D)	0	△ 3,463	△ 779	△ 779	